



会社説明会 個人投資家の皆様へ



2017年4月4日
株式会社丸山製作所



目次

◆会社概要 P. 3

◆成長戦略（中期経営計画） P. 17

◆株主還元 P. 27

会社概要

こんなところにマルヤマ

チェーンソー



マルチローター



刈払機



カーウォッシャー



高圧洗浄機



消火器



ステレオスプレーヤ



ハイクリブーム



車両消毒装置



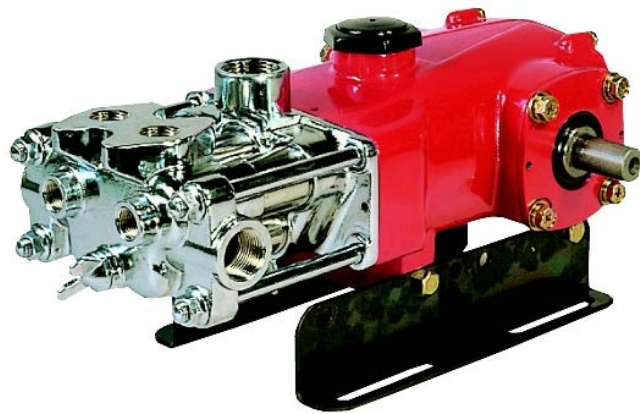
コンベア洗浄装置



当社の主力

消火器の製造から始まり、現在ではポンプ・エンジンが当社のコアテクノロジーです

ポンプ & エンジン



ポンプとエンジンは製品の動力源であり、製品の心臓部となるものです。様々な分野の製品で活用されています。

会社概要 (2016年12月31日現在)

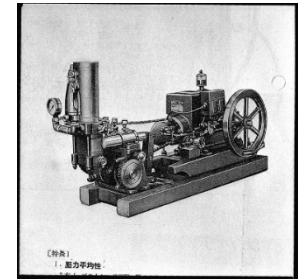
社名	株式会社丸山製作所
代表者	代表取締役社長 尾頭正伸
本社	〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目4番15号
創業・設立	【創業】 1895年 【設立】 1937年11月
資本金	46億51百万円
売上高	343億16百万円 (2016年9月期)
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
上場	東京証券取引所 市場第一部
従業員数	【単体】 536名 【連結】 935名
証券コード	6316
事業内容	農林業用機械、工業用機械、消防機械の製造・販売
URL	http://www.maruyama.co.jp/

沿革

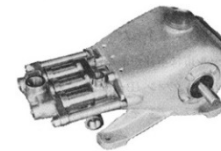
- 1895年 新潟県高田町にて丸山商会を創業
(日本で初めて消火器を製造)
- 1918年 人力噴霧器の製造・販売
- 1935年 動力噴霧機の製造・販売
- 1937年 株式会社丸山製作所を設立
- 1961年 東京証券取引所市場第二部に上場
- 1967年 工業用ポンプを開発
- 1977年 東京証券取引所市場第一部に指定
- 1990年 オリジナル2サイクルエンジン開発
- 2000年 新環境型2サイクルエンジンを開発
カリフォルニア州排ガス規制クリア
- 2004年 消火剤リサイクル・・・ eco消火器を販売
- 2012年 キャビン付ハイクリブームの開発
- 2015年 創業120周年
- 2016年 マルチローター(ドローン)の開発



丸山式消火器



横型三連式動力噴霧機



工業用ポンプ



2サイクルエンジン



キャビン付ハイクリブーム

国内の販売・生産・サービス拠点



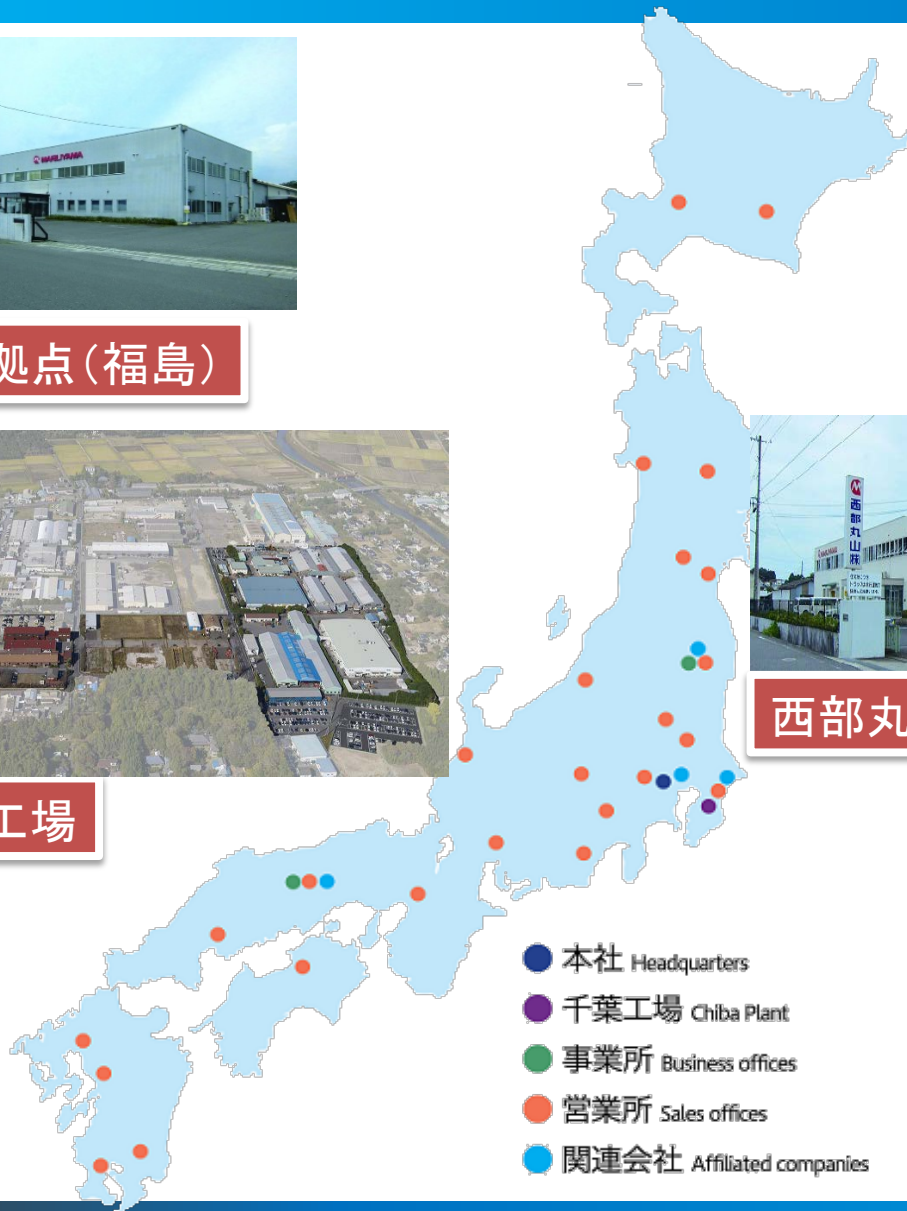
物流拠点(福島)



千葉工場



西部丸山(岡山)



- 本社 Headquarters
- 千葉工場 Chiba Plant
- 事業所 Business offices
- 営業所 Sales offices
- 関連会社 Affiliated companies

本社
生産拠点

営業拠点

物流拠点

関係会社

東京都千代田区

3ヶ所
千葉県東金市(2ヶ所)
岡山県苫田郡

全国25ヶ所
北海道(札幌・帯広)/岩手/
秋田/山形/宮城/福島/
茨城/栃木/千葉/東京/
新潟/長野/山梨/
石川/愛知/静岡/大阪/
広島/岡山/香川/
福岡/熊本/鹿児島/宮崎

3ヶ所
福島県・千葉県・岡山県

日本クライス株式会社
マルヤマエクセル株式会社
西部丸山株式会社
丸山物流株式会社

海外の販売・生産拠点



● MARUYAMA MFG EUROPE OFFICE

- ・ 欧州における市場調査
- ・ 林業用機械の販売促進

- ・ 中国市場向けに農林業用機械の販売

● 丸山（上海）貿易有限公司

● MARUYAMA MFG (THAILAND) CO.,LTD. ASIAN MARUYAMA(THAILAND)CO.,LTD.

- ・ 農林業用機械の製造・販売
- ・ 東南アジア市場向けを中心に販売



● MARUYAMA U.S.,INC.

- ・ 北米を中心に農林業用機械を販売

ポンプを使用した工業用製品



スパウダーによる消臭作業



テーマパークで使用されるミスト



高圧洗浄機



温度管理ミスト



カーウォッシャー



災害時緊急給水RO

ポンプを使用した農業用製品



北京オリンピックでの消毒作業風景



牛舎での消毒作業風景



背負動力噴霧機

【畑・ビニールハウス】



ステレオスプレーヤ

【果樹園】



ハイクリboom

【田・畑】



マルチローター

【中山間地】

エンジンを使用した製品



刈払機

【庭園】



ブロワー

【公園】



ヘッジトリマー

【庭園】



チェンソー

【山林】



背負動力噴霧機

【畑】

当社の強み（製品）

当社の製品は様々な分野でトップシェアを獲得しています



エンジン製品の刈払機でホームセンター流通において国内トップシェア



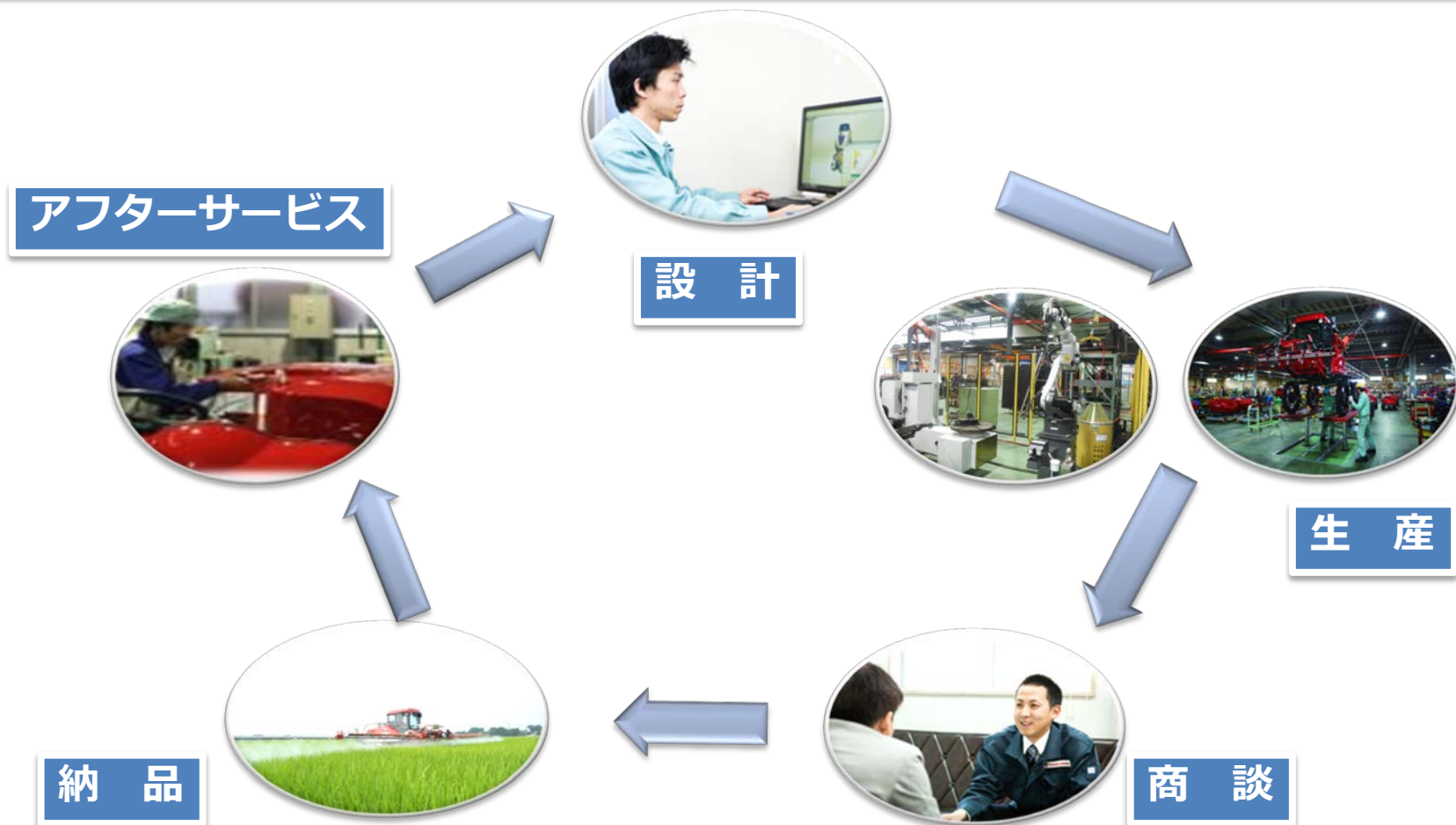
ポンプ製品の農業用防除機で国内トップシェア



海外（北米）でのカーウォッシュ用ポンプでトップシェア

当社の強み（生産体制）

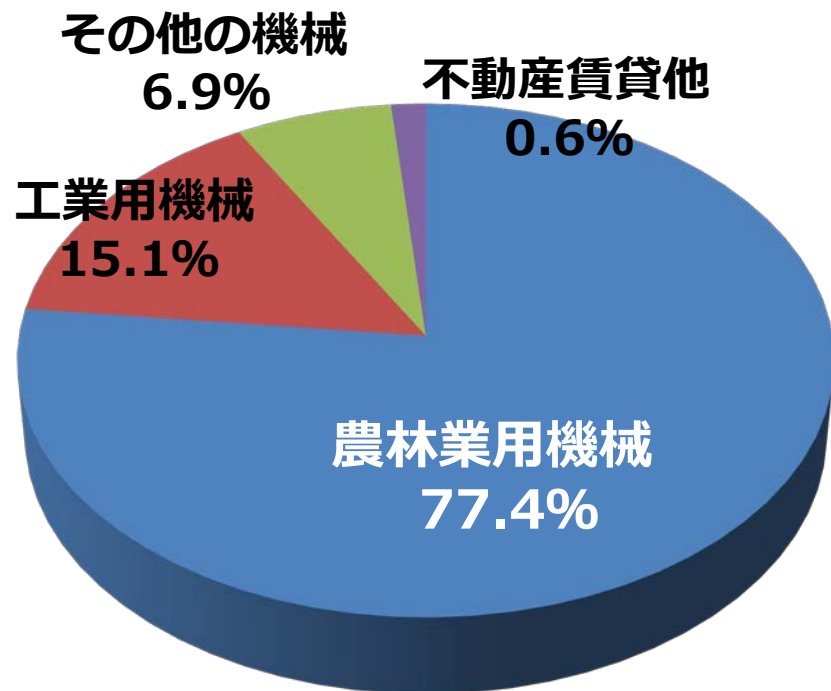
丸山グループは設計・製造からお客様のお手元に製品が届くまで、グループ内で一貫して行なっております



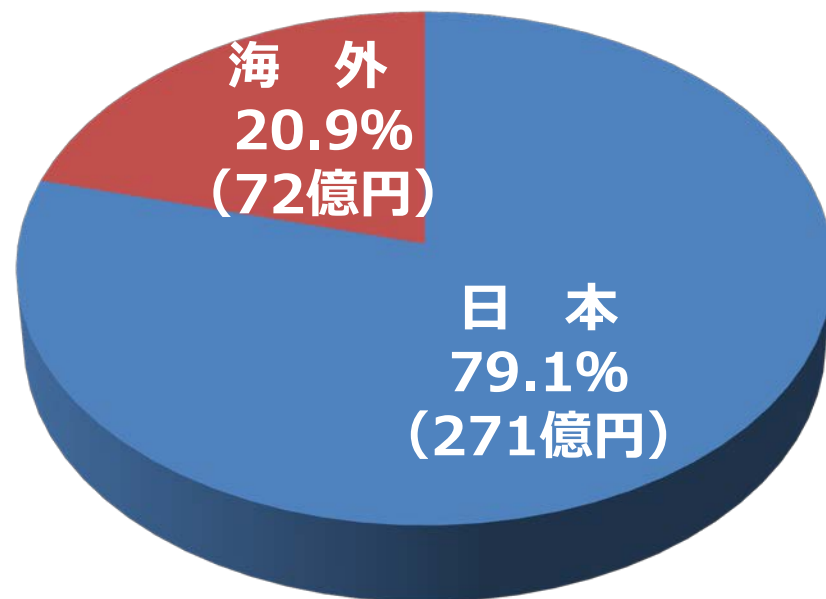
部門別売上高・海外売上高構成比

2016年9月期売上高 34,316百万円

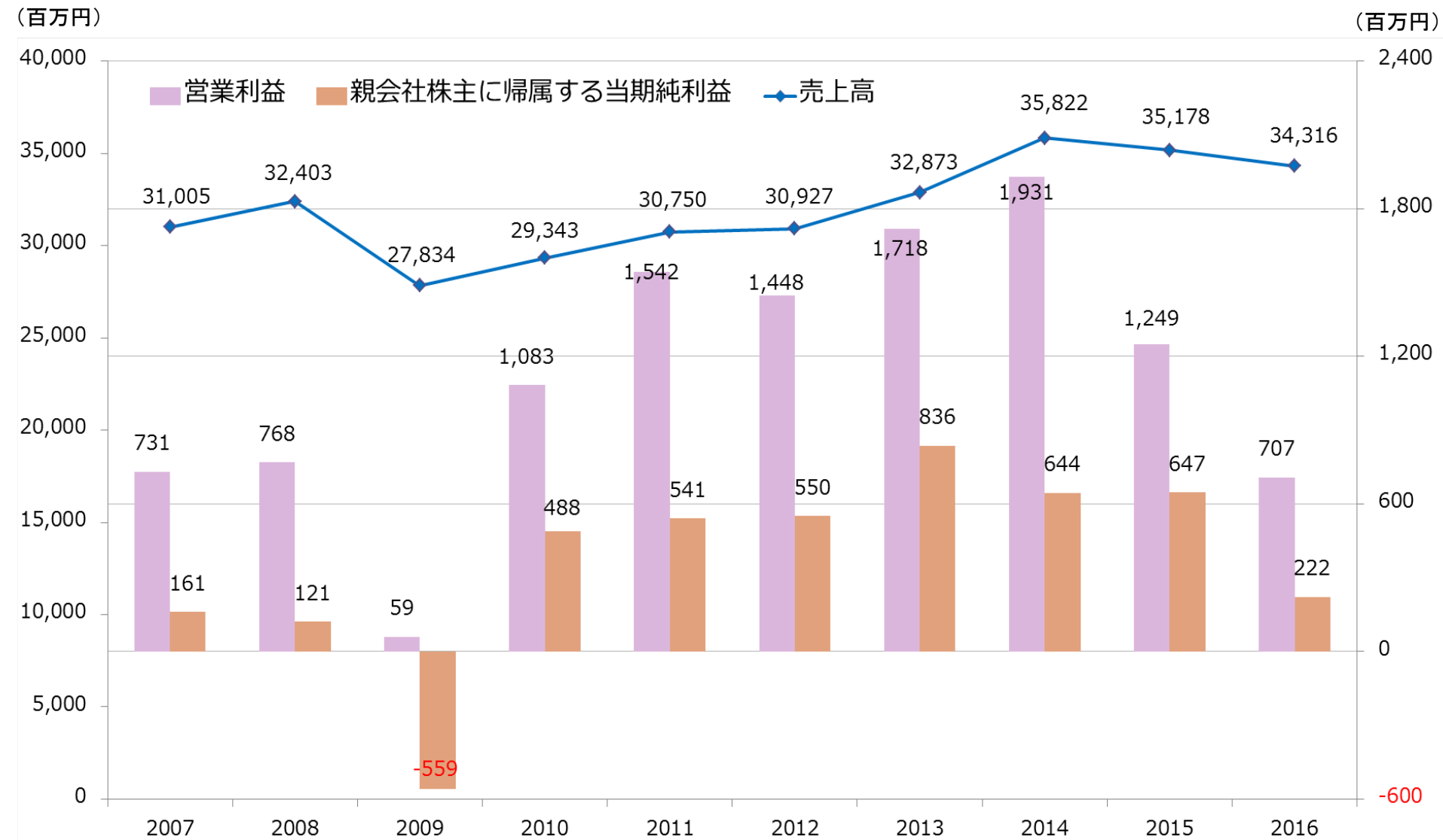
部門別売上高



海外売上高

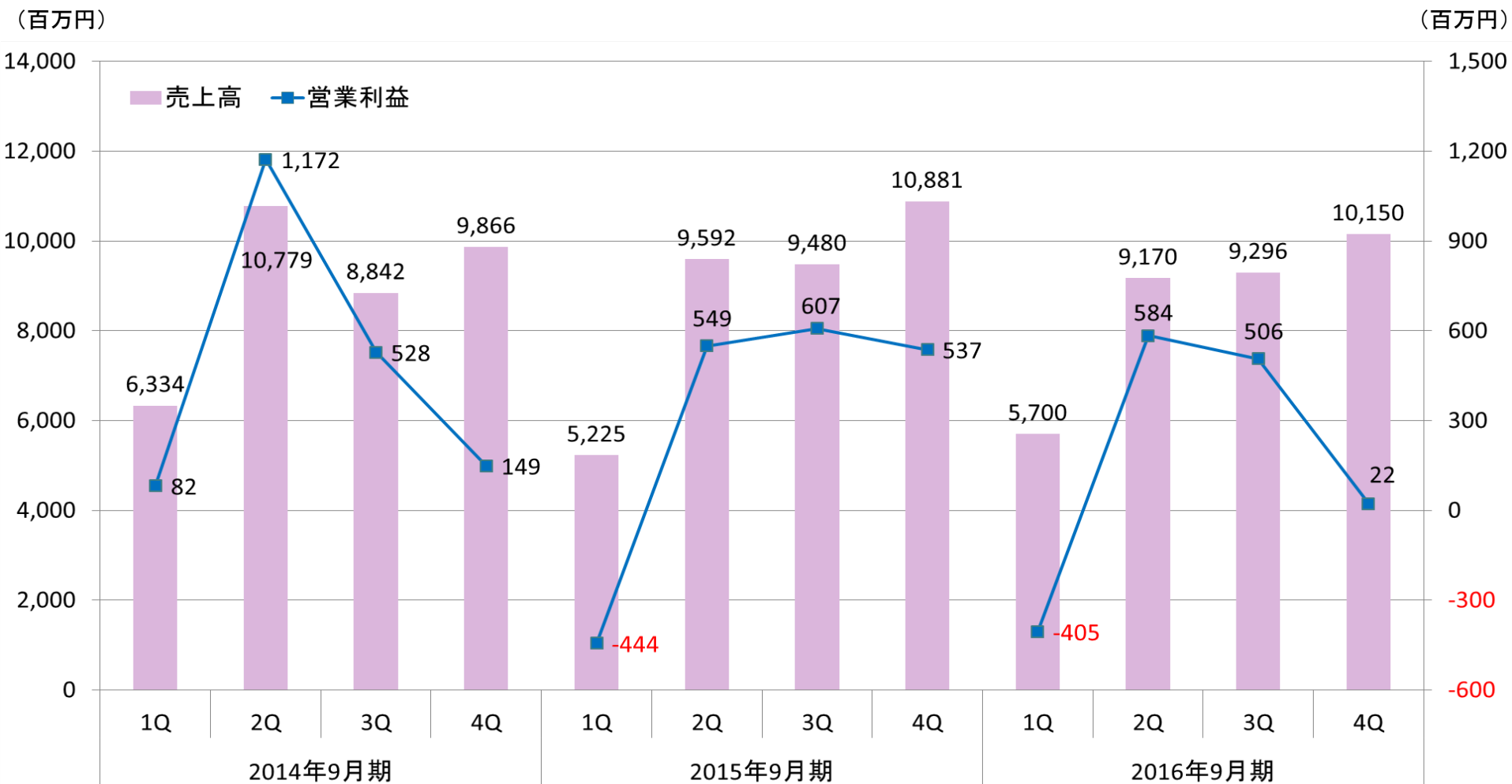


過去10年間の業績推移



四半期ごとの業績推移

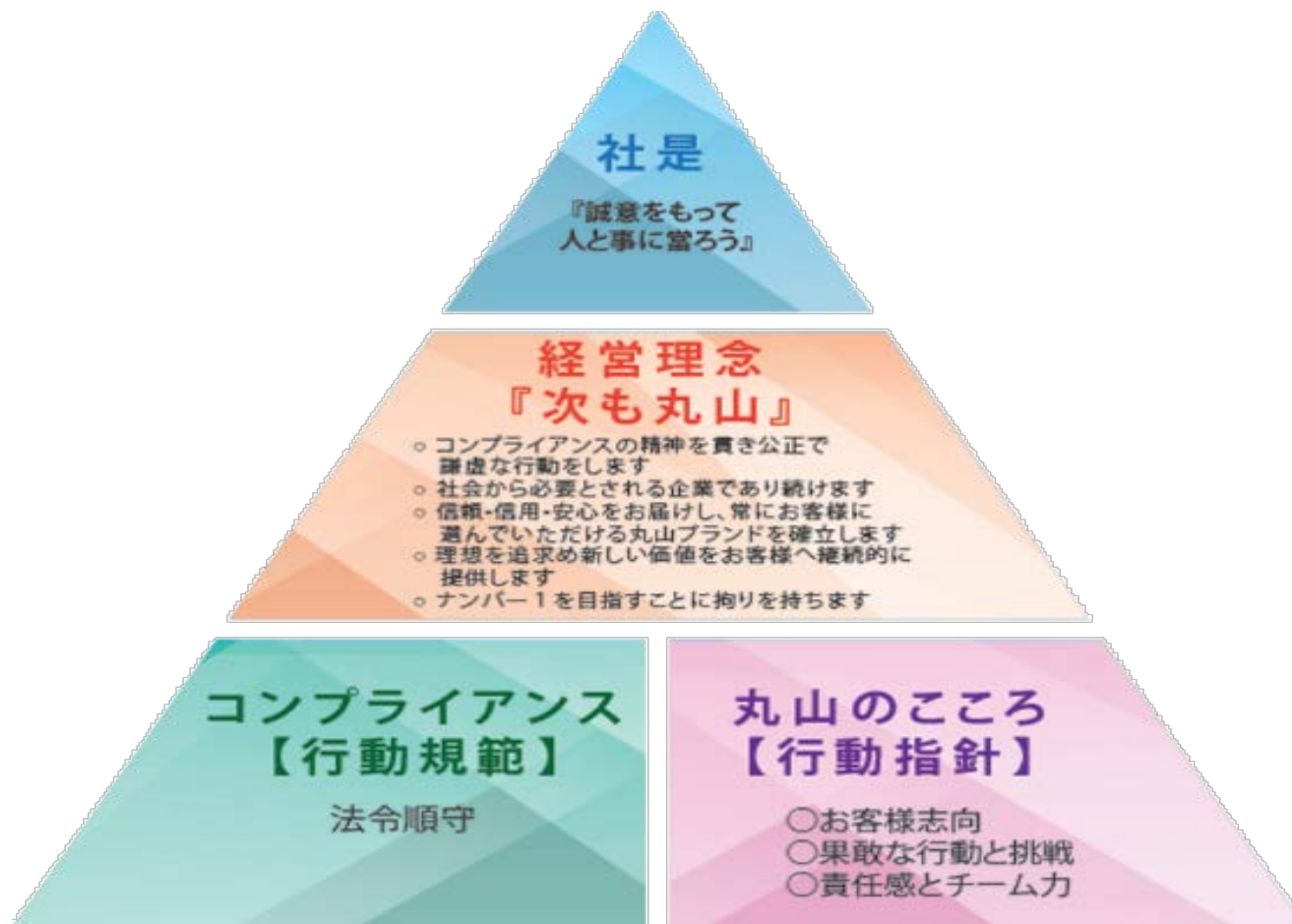
国内の農業用機械の需要期が3月から7月であるため、
売上・利益ともに第2・第3四半期（1月から6月）に集中する傾向



丸山グループ中期経営計画 (2017年9月期～2019年9月期)

経営方針

- ◆社是である「誠意をもって人と事に當ろう」を基に丸山グループの進むべき道を示しました



中期経営計画での経営基本方針

収益力

- ・ 財務体質の強化
- ・ 成長事業の創出

財務体質
の強化

- ・ 在庫の削減
- ・ 購買力の強化

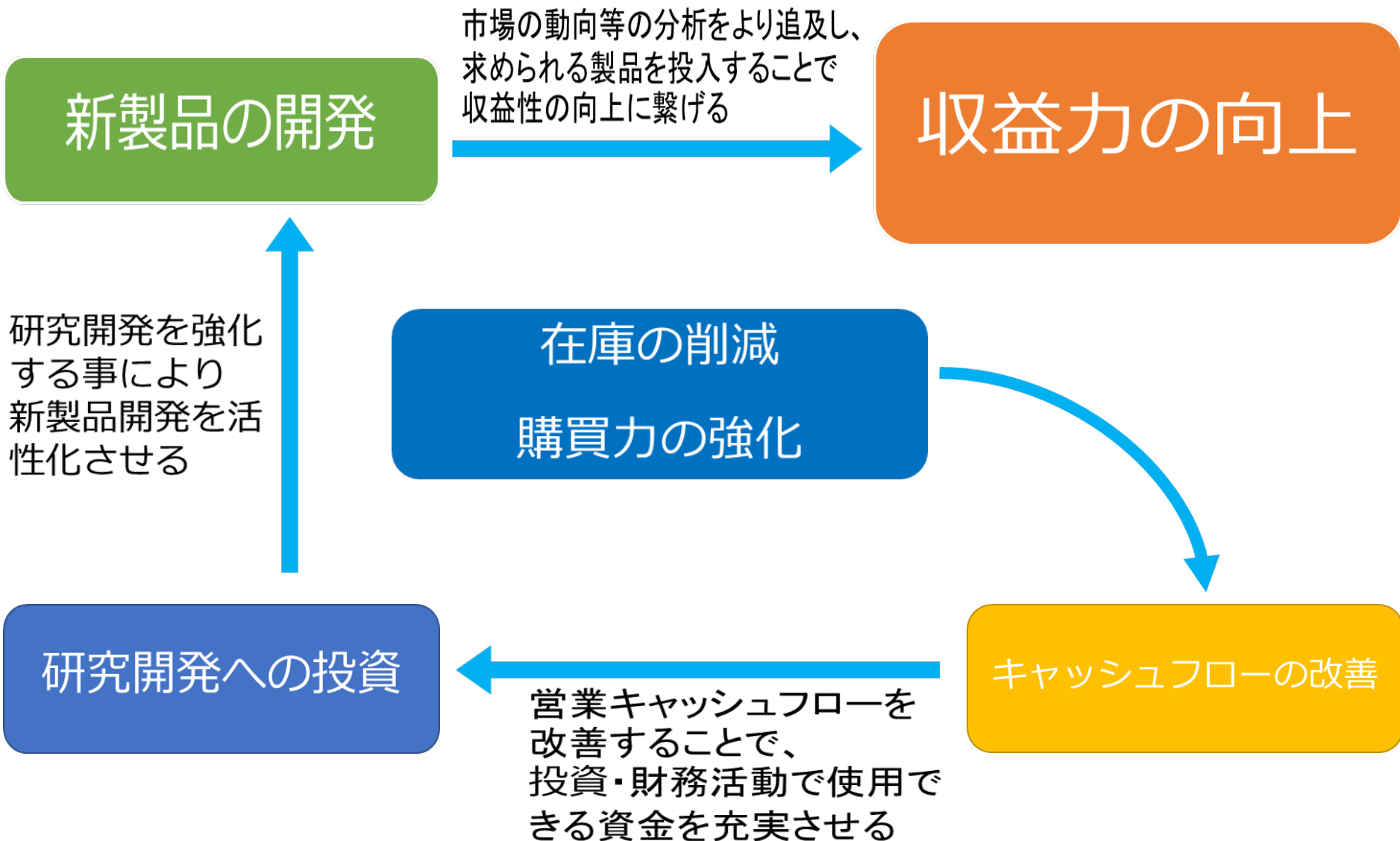
成長事業
の創出

- ・ ポンプ事業をコア
- ・ サービス事業の拡大

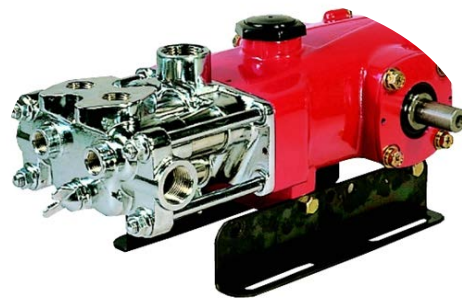
経営数値目標(2019年9月期)

売上高	37,000百万円
営業利益	1,800百万円
純利益	1,000百万円
ROE	6.0%以上

財務体質の強化



成長事業の創出 ポンプをコアに事業を拡大



国内：成熟市場



農家の省力化により大型機械市場は伸張傾向

国内：成長市場



洗浄機市場は高圧洗浄機・エアコン洗浄機などを中心に需要が増加

海外：成長市場



農業の機械化が進むアジア市場をメインに市場を開拓していく

海外：成長市場



環境ニーズの高まりにより、温度管理ミスト等の環境を意識した製品で市場を開拓

今後期待される新製品

防除はついに空へ <中山間地などでの防除の省力化を実現>



大規模圃場にも対応可能
<3,000ℓタンクハイクリboom新登場>



海外の広大な公園にも対応可能
<待望の80CCブロワー誕生>



海外での評価



中国市場向けの当社製品である
ハイクリboomが市場の評価を受け、
中国にて2つの賞を受賞いたしました。

第七回精耕杯



中国市場の評価を得て、中国に100社以上ある防除機メーカーの中から「ユーザーが最も信頼する防除機ブランド10社」に選ばれました。

2016年度高效施薬新設備貢献賞



中国の防除機メーカー市場の評価を考慮し、特に優秀で高効率な防除製品に対し表彰される「年度高效施薬新設備貢献賞」を受賞しました。

女性の活躍推進

- ・ 農業女子と企業を結びつけることで農業の活性化を図る農林水産省主催「農業女子プロジェクト」に2013年から参画
- ・ L（レディース）プロジェクトが中心となり、女性目線での女性のための製品の開発を推進

女性のための刈払機

「かる～の」を開発・発売

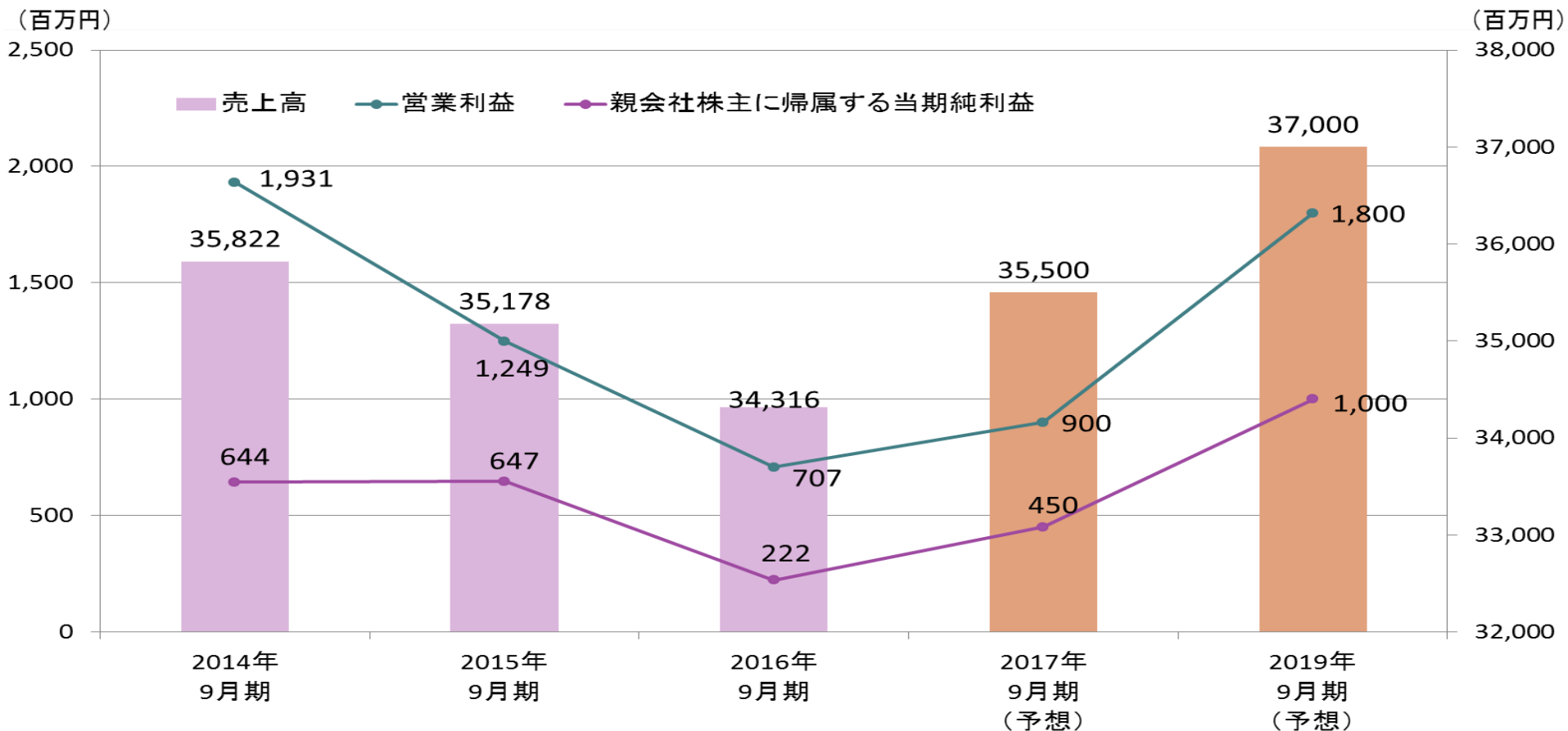


兵庫県養父市（農業特区）と女性の農業分野進出を目的とした協定締結



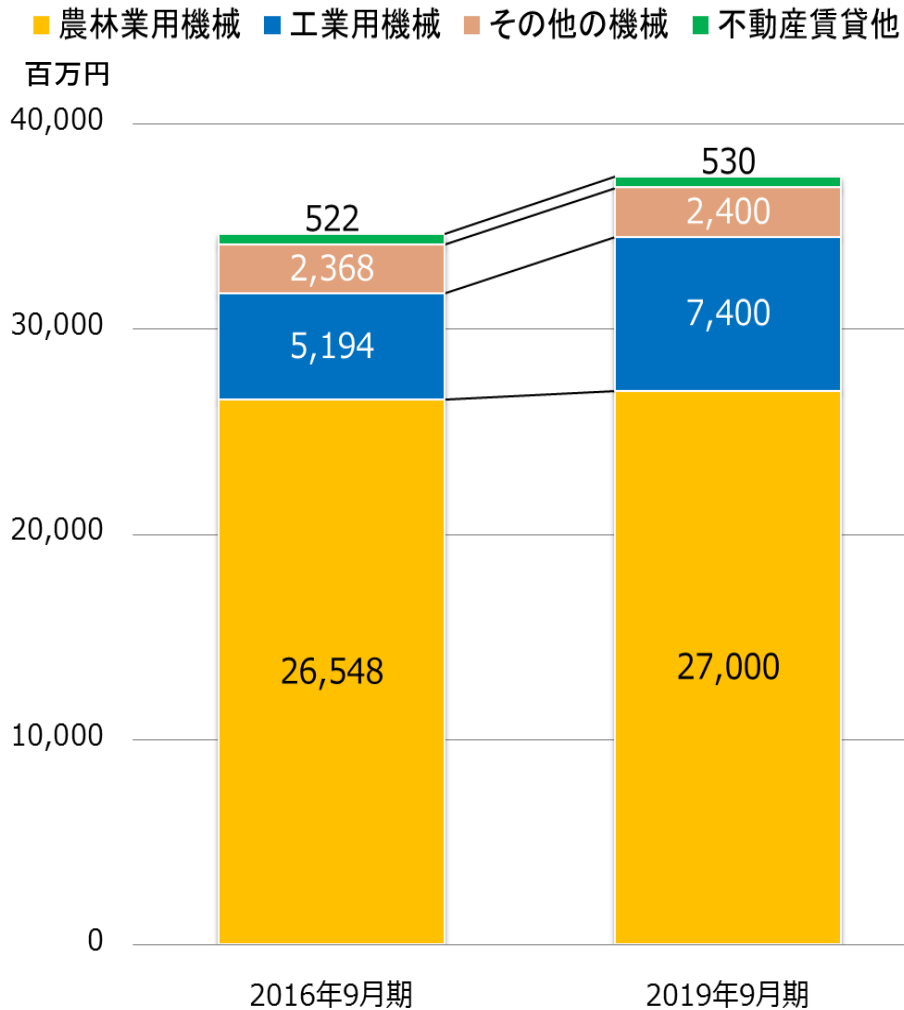
中期経営計画での目標値

財務体質の強化・成長事業の創出を推し進め、収益力の改善を図っていきます。

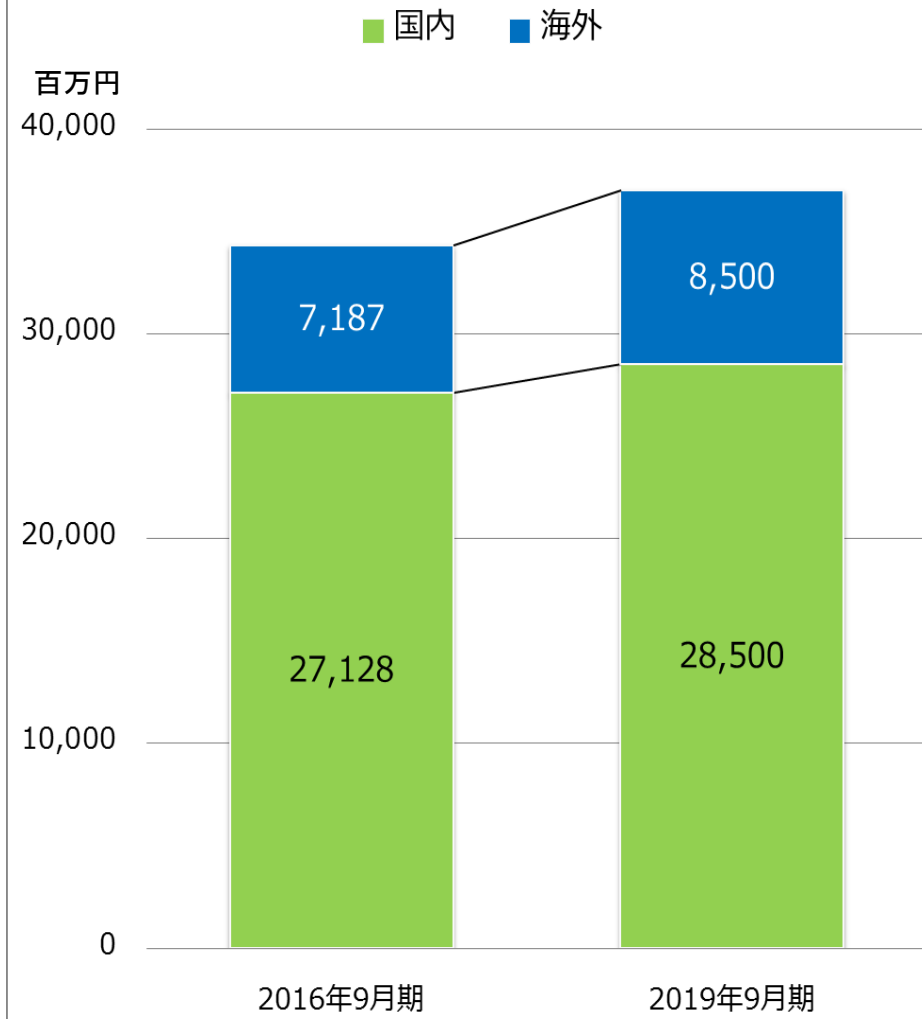


中期経営計画での目標部門別・海外売上高

部門別売上高

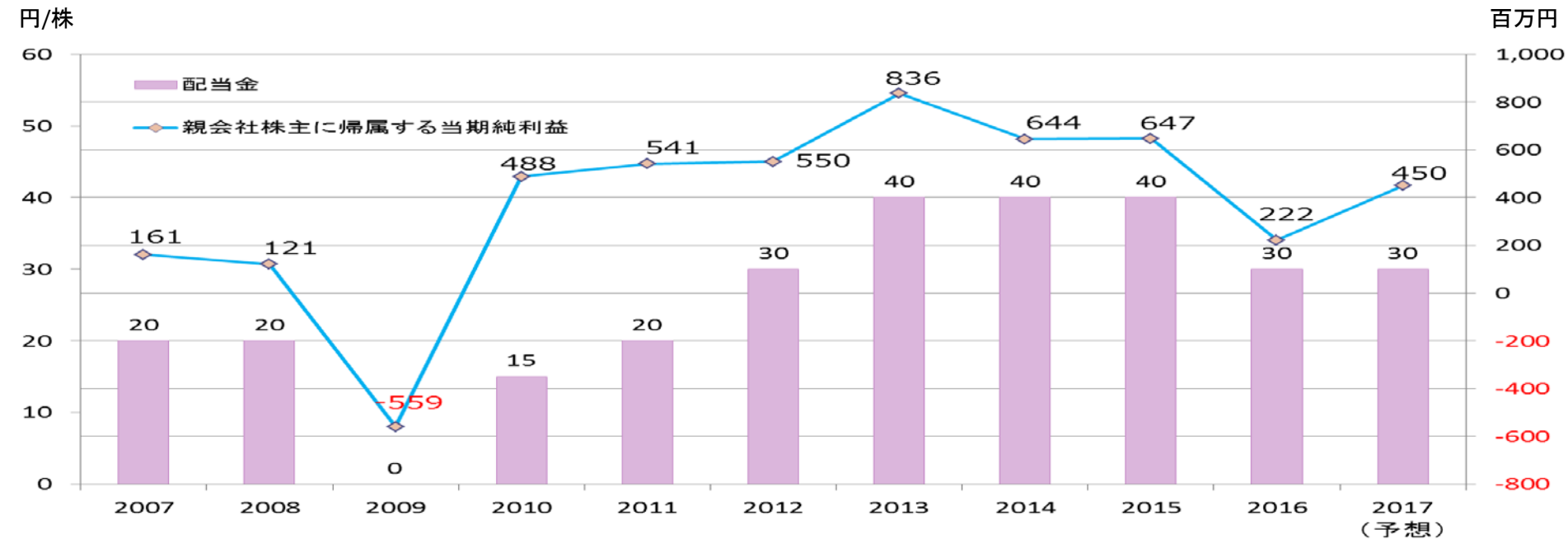


海外売上高



株主還元

安定的な配当を継続することを基本として、将来の事業展開に必要な内部留保ならびに業績見込みなどを勘案することを方針としております。



	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017年 (予想)
配当性向	61.9%	82.2%	—	15.3%	18.4%	27.0%	23.6%	30.5%	30.3%	66.1%	32.7%

※2017年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株あたりの配当金については株式併合後の金額を記載しております。

最後に

ポイント1

景気に左右されにくく、安定した収益が得られ、今後も成長が見込まれる会社

ポイント2

様々な分野でトップシェアを獲得できるコア事業を持っている会社

ポイント3

安定的な配当を継続している会社

本日はありがとうございました

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

【I Rに関するお問い合わせ先】

株式会社丸山製作所
人事総務部

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-4-15

TEL : 03-3252-2271

E-mail : ir-contact@maruyama.co.jp

ご参考 ① (貸借対照表の前期末比)

連結貸借対照表

(百万円)

科目	2016年9月期末	2017年9月期 第1四半期	前期末増減
(資産の部)			
流動資産	21,619	20,229	△1,390
固定資産	12,462	12,711	249
資産合計	34,081	32,940	△1,141
(負債の部)			
流動負債	15,519	14,473	△1,046
固定負債	4,714	4,615	△99
負債合計	20,234	19,089	△1,145
(純資産の部)			
株主資本	13,636	13,250	△386
資本金	4,651	4,651	0
資本剰余金	4,525	4,525	0
利益剰余金	4,686	4,301	△385
自己株式	△227	△227	0
その他の包括利益累計額	211	601	390
純資産合計	13,847	13,851	4
負債及び純資産合計	34,081	32,940	△1,141

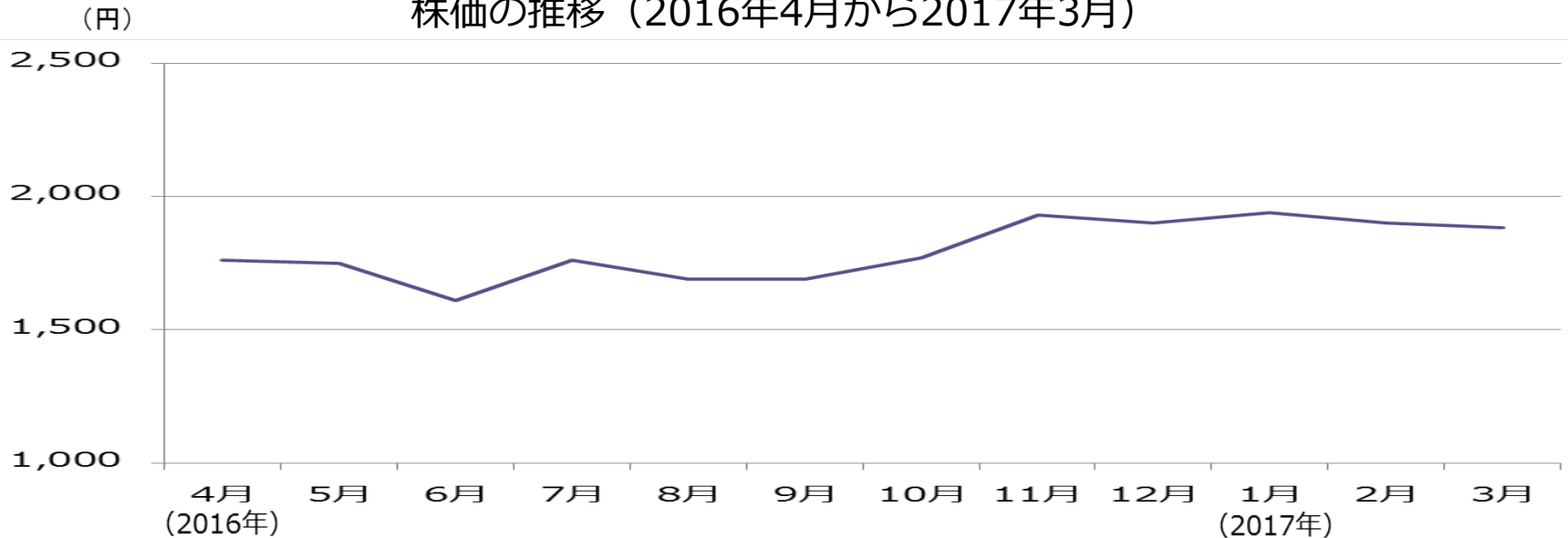
売上債権
△2,519百万円
たな卸資産
+1,314百万円

電子記録債務
△1,097百万円

利益剰余金
△385百万円

ご参考 ②

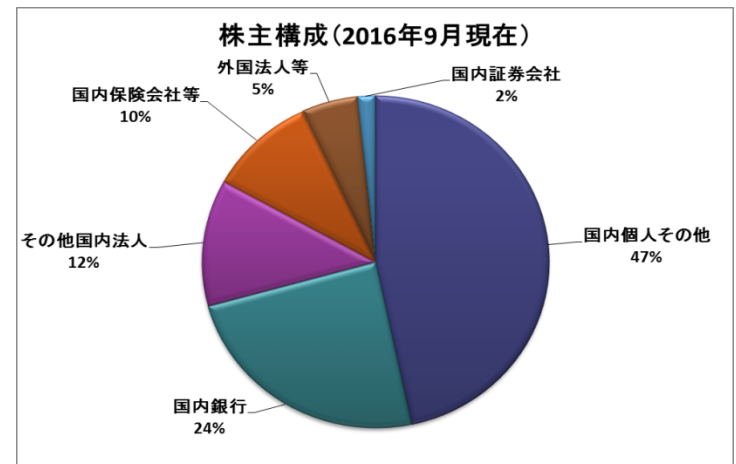
株価の推移 (2016年4月から2017年3月)



※2017年4月1日付で単元数を1,000株から100株に変更し、また普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。株価については株式併合後に合わせ、調整後の金額としています。

発行可能株式数	13,906,100株
単元株式数	100株
単元株主数(2016年9月)	5,161名
1株当たり当期純利益(EPS)	45.4円
1株当たり純資産(BPS)	2820.7円

(EPS・BPSは2016年度実績ベース)



主な販売経路

